

平成25年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」の概要



平成26年10月16日
千葉県教育庁教育振興部
指導課生徒指導・いじめ対策室
043-223-4055

本調査は、児童生徒の生徒指導上の諸問題の現状を把握し、今後の施策の推進を目的に毎年実施されている文部科学省所管の統計調査です。

本概要は、暴力行為、いじめ、公立小・中学校の不登校、公立高等学校の長欠・中途退学、自殺に関する平成25年度調査の本県分（千葉市を含む）を取りまとめたものです。

1 調査項目及び対象

- (1) 暴力行為
県内全公立小・中・高等学校
- (2) いじめ
県内全公立小・中・高等学校及び特別支援学校
- (3) 小学校及び中学校における不登校の状況等
県内全公立小・中学校
- (4) 高等学校における長期欠席の状況等
県内全公立高等学校
- (5) 高等学校における中途退学者数等の状況
県内全公立高等学校
- (6) 自殺
県内全公立小・中・高等学校

2 調査対象期間

平成25年4月1日から平成26年3月31日までの1年間

3 調査結果の概要

(1) 小・中・高等学校における暴力行為の発生件数は3,431件で、前年度の2,887件より544件増加。

ア 校種別発生件数

小学校における発生件数は788件で、前年度の546件より242件増加している。

中学校における発生件数は2,406件で、前年度の2,056件より350件増加している。

高等学校における発生件数は237件で、前年度の285件より48件減少している。

イ 形態別発生件数

(ア) 対教師暴力

小学校における発生件数は98件で、前年度の80件より18件増加している。中学校における発生件数は273件で、前年度の212件より61件増加している。高等学校における発生件数は14件で、前年度の20件より6件減少している。

(イ) 生徒間暴力

小学校における発生件数は568件で、前年度の376件より192件増加している。中学校における発生件数は1,350件で、前年度の1,196件より154件増加している。高等学校における発生件数は144件で、前年度の174件より30件減少している。

(ウ) 対人暴力

小学校における発生件数は21件で、前年度の4件より17件増加している。中学校における発生件数は110件で、前年度の73件より37件増加している。高等学校における発生件数は16件で、前年度の8件より8件増加している。

(エ) 器物損壊

小学校における発生件数は101件で、前年度の86件より15件増加している。中学校における発生件数は673件で、前年度の575件より98件増加している。高等学校における発生件数は63件で、前年度の83件より20件減少している。

(2) 小・中・高等学校・特別支援学校におけるいじめの認知件数は20,187件で、前年度の20,687件より500件減少。

ア 校種別認知件数

(ア) 小学校における認知件数は13,884件で、前年度の14,175件より291件減少している。

(イ) 中学校における認知件数は6,162件で、前年度の5,916件より246件増加している。

(ウ) 高等学校における認知件数は132件で、前年度の565件より433件減少している。

(エ) 特別支援学校における認知件数は9件で、前年度の31件より22件減少している。

イ いじめの現在の状況

いじめの現在の状況(平成26年3月31日現在の状況)としては、「解消しているもの」が16,726件で、全認知件数の82.9%、「一定の解消が図られたが、継続支援中」が2,374件で11.8%、「解消に向けて取組中」が1,048件で5.2%、「その他」が39件で0.2%となっている。

ウ いじめの発見のきっかけ

(ア) 小学校での「いじめの発見のきっかけ」のうち上位3つは、①アンケート調査など(47.9%)、②本人からの訴え(21.5%)、③学級担任が発見(19.7%)である。

(イ) 中学校での「いじめの発見のきっかけ」のうち上位3つは、①アンケート調査など(46.7%)、②本人からの訴え(22.8%)、③学級担任が発見(13.0%)である。

(ウ) 高等学校での「いじめの発見のきっかけ」のうち上位3つは、①アンケート調査など(43.9%)、②本人からの訴え(16.7%)、③学級担任が発見(12.1%)である。

(エ) 特別支援学校での「いじめの発見のきっかけ」のうち上位2つは、①本人からの訴え(55.6%)、②学級担任が発見(22.2%)となっている。

エ いじめられた児童生徒の相談の状況

(ア) 小学校の児童の「相談の状況」のうち上位3つは、①学級担任に相談、

- ②保護者や家族等に相談，③友人に相談である。
- (イ) 中学校の生徒の「相談の状況」のうち上位3つは，①学級担任に相談，②保護者や家族等に相談，③学級担任以外の教職員に相談である。
- (ウ) 高等学校の生徒の「相談の状況」のうち上位3つは，①学級担任に相談，②誰にも相談していない，③学級担任以外の教職員に相談である。
- (エ) 特別支援学校の児童生徒の「相談の状況」のうち上位3つは，①学級担任に相談，②学級担任以外の教職員に相談，③保護者や家族等に相談である。

オ いじめの態様

- (ア) 小学校での「いじめの態様」のうち上位3つは，①冷やかしやからかい，悪口等（45.6%），②軽くぶつかられる，叩かれる等（16.6%），③仲間はずれ，集団による無視（15.5%）である。
- (イ) 中学校での「いじめの態様」のうち上位3つは，①冷やかしやからかい，悪口等（50.2%），②仲間はずれ，集団による無視（13.5%），③軽くぶつかられる，叩かれる等（12.6%）である。
- (ウ) 高等学校での「いじめの態様」のうち上位3つは，①冷やかしやからかい，悪口等（34.3%），②軽くぶつかられる，叩かれる等（14.8%），③パソコンや携帯電話等での誹謗中傷等（13.3%）である。
- (エ) 特別支援学校での「いじめの態様」のうち上位2つは，①冷やかしやからかい悪口等（33.3%），②軽くぶつかられる，叩かれる等（25.0%）である。

(3) 小学校における不登校児童数は1,086人で，前年度の856人より230人増加し，全児童に対する割合は0.34%で0.08ポイント増加。

中学校における不登校生徒数は3,884人で，前年度の3,734人より150人増加し，全生徒に対する割合は2.51%で0.09ポイント増加。

※不登校児童生徒数（平成25年度に通算して30日以上欠席した児童生徒のうち「不登校」を理由とする児童生徒数）

ア 不登校になったきっかけと考えられる状況

- (ア) 小学校の児童で「不登校になったきっかけと考えられる状況」のうち上位3つは，①不安など情緒的混乱（25.0%），②無気力（19.4%），③親子関係をめぐる問題（9.6%）である。
なお「いじめ」は，1.7%となっている。
- (イ) 中学校の生徒で「不登校になったきっかけと考えられる状況」のうち上位3つは，①無気力（20.0%），②不安など情緒的混乱（16.8%），③いじめを除く友人関係をめぐる問題（14.1%）である。
なお「いじめ」は，1.9%となっている。

イ 不登校児童生徒への指導の結果状況

- (ア) 小学校の不登校児童で「指導の結果登校する又はできるようになった児童」の割合は，31.2%である。
指導中の児童のうち，「登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった児童」の割合は，19.9%である。
- (イ) 中学校の不登校生徒で「指導の結果登校する又はできるようになった生徒」の割合は，33.2%である。
指導中の生徒のうち，「登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった生徒」の割合は，15.5%である。

ウ 「指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒」に特に効果のあった学校の措置

(ア) 小学校の児童で『指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒』に特に効果のあった学校の措置のうち上位3つは、
①登校を促すため、電話をかけたりに迎えに行くなどした(11.7%)
②保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った(9.8%)
③教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した(9.3%)
である。

(イ) 中学校の生徒で『指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒』に特に効果のあった学校の措置のうち上位3つは、
①家庭訪問を行い、学業や生活面での相談にのるなど様々な指導・援助を行った(10.5%)
②登校を促すため、電話をかけたりに迎えに行くなどした(10.4%)
③スクールカウンセラー、相談員等が専門的に相談にあたった(9.2%)
である。

エ 不登校児童生徒が相談・指導等を受けた学校内外の機関等

(ア) 小学校の不登校児童で「相談・指導等を受けた学校内外の機関等」のうち上位3つは、①養護教諭(25.0%)、②スクールカウンセラー・相談員等(22.8%)、③教育委員会所管の機関(教育支援センターを除く)(13.9%)
である。

(イ) 中学校の不登校生徒で「相談・指導等を受けた学校内外の機関等」のうち上位3つは、①スクールカウンセラー・相談員等(36.7%)、②養護教諭(21.0%)、③教育支援センター(12.5%)である。

(4) 高等学校における長期欠席生徒数は3,673人で、前年度の3,812人より139人減少した。全生徒に対する割合は3.55%で前年度より0.1ポイント減少。

長期欠席生徒の中で不登校を理由としている生徒数は2,845人で、前年度の2,890人より45人減少し、全生徒に対する割合も2.75%で前年度より0.02ポイント減少。

ア 「不登校になったきっかけと考えられる状況」のうち上位3つは、①無気力(41.8%)、②あそび・非行(11.6%)、③不安など情緒的混乱(9.2%)
である。

なお「いじめ」は、0.2%となっている。

イ 不登校生徒が「相談・指導等を受けた学校内外の機関等」のうち上位3つは、
①養護教諭(14.1%)、②スクールカウンセラー・相談員等(10.5%)、
③病院・診療所(2.4%)である。

ウ 長期欠席者3,673人のうち、「病気」は400人で長期欠席者全体に占める割合は10.9%、「経済的理由」は68人で長期欠席者全体に占める割合は1.9%、「不登校」は2,845人で長期欠席者全体に占める割合は77.5%、「その他」は360人で長期欠席者全体に占める割合は9.8%となっている。

エ 長期欠席者で「不登校」を理由としている生徒のうち、全日制の生徒数は1,694人で、全日制生徒全体に対する割合は1.7%、定時制の生徒数は1,151人で、定時制生徒全体に対する割合は33.0%である。

(5) 公立高等学校の中途退学者数は1,590人で、前年度の1,563人より27人増加し、年度当初の在籍者数に占める割合は1.5%であり、前年度の

1. 5%とほぼ同様。

※平成25年度の調査から通信制が加わったため、合計については、平成24年度は全日制及び定時制を合わせたもの、平成25年度は全日制、定時制及び通信制を合わせたものとなっている。

(※平成25年4月1日の在籍者数105,021人を基準とする中途退学率)

課程別に見ると、全日制が1,107人で、前年度の1,083人より24人増加し、定時制は473人で、前年度の480人より7人減少している。通信制は10人となっている。

ア 課程別の中途退学率は、全日制が1.1%で前年度の1.1%とほぼ同様であり、定時制は13.5%で前年度の13.2%より0.3ポイント増加している。通信制は0.7%である。

イ 学年別の中途退学率は、第1学年では2.3%で前年度の2.3%とほぼ同様であり、第2学年では1.6%で前年度の1.5%より0.1ポイント増加し、第3学年では0.6%で前年度の0.6%とほぼ同様である。また、第4学年では6.0%で前年度の7.8%より1.8ポイント減少している。

ウ 全中途退学者数に占める学年の割合は、第1学年では50.1%で前年度の51.6%より1.5ポイント減少し、第2学年では34.3%で前年度の31.9%より2.4ポイント増加し、第3学年では11.6%で前年度の13.6%より2ポイント減少している。また、第4学年では3.9%で前年度の2.9%より1ポイント増加している。

エ 中途退学の理由の上位3つは、①学校生活・学業不適應(48.8%)、②進路変更(24.5%)、③学業不振(12.5%)である。

(ア)「学校生活・学業不適應」の内訳としての上位3つは、①もともと高校生活に熱意がない(44.6%)、②人間関係がうまく保てない(19.2%)、③授業に興味がない(17.7%)である。

(イ)「進路変更」の内訳としての上位3つは、①就職を希望(70.2%)、②別の高校への入学を希望(15.2%)、③その他(7.7%)である。

(6) 小・中・高等学校における自殺者数は12人(小0人、中4人、高8人)である。

千葉県の問題行動等の概要

1 暴力行為

校種別 形態・年度	小学校(件)		中学校(件)		高等学校(件)		合 計(件)		計	増 減		
	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外				
対教師 暴力	16年度	8	0	93	1	23	0	124	1	125	-	
	17年度	10	0	89	3	18	0	117	3	120	△ 5	
	18年度	20	0	165	0	25	0	210	0	210	90	
	19年度	29	1	243	0	23	0	295	1	296	86	
	20年度	45	0	279	2	18	0	342	2	344	48	
	21年度	64	0	183	0	14	0	261	0	261	△ 83	
	22年度	75	2	271	0	30	0	376	2	378	117	
	23年度	83	0	244	14	21	0	348	14	362	△ 16	
	24年度	80	0	211	1	20	0	311	1	312	△ 50	
	25年度	98	0	271	2	14	0	383	2	385	73	
	生徒間 暴力	16年度	24	2	232	36	146	22	402	60	462	-
		17年度	24	4	247	37	153	23	424	64	488	26
18年度		63	8	370	69	193	22	626	99	725	237	
19年度		132	9	834	104	172	20	1,138	133	1,271	546	
20年度		199	35	969	96	184	19	1,352	150	1,502	231	
21年度		278	15	1,006	137	177	20	1,461	172	1,633	131	
22年度		317	8	1,063	144	179	29	1,559	181	1,740	107	
23年度		317	24	1,088	128	154	23	1,559	175	1,734	△ 6	
24年度		353	23	1,048	148	152	22	1,553	193	1,746	12	
25年度		535	33	1,212	138	123	21	1,870	192	2,062	316	
対人 暴力		16年度	1	1	0	32	0	8	1	41	42	-
		17年度	0	0	0	35	0	14	0	49	49	7
	18年度	0	0	2	43	0	9	2	52	54	5	
	19年度	6	2	9	65	0	13	15	80	95	41	
	20年度	4	7	10	53	2	12	16	72	88	△ 7	
	21年度	11	1	23	74	0	15	34	90	124	36	
	22年度	7	3	14	56	0	18	21	77	98	△ 26	
	23年度	15	2	9	48	0	17	24	67	91	△ 7	
	24年度	2	2	8	65	0	8	10	75	85	△ 6	
	25年度	19	2	44	66	3	13	66	81	147	62	
	器 物 損 壊	16年度	23	-	177	-	61	-	261	-	261	-
		17年度	16	-	279	-	68	-	363	-	363	102
18年度		37	-	349	-	50	-	436	-	436	73	
19年度		46	-	652	-	64	-	762	-	762	326	
20年度		40	-	1,051	-	75	-	1,166	-	1,166	404	
21年度		86	-	821	-	57	-	964	-	964	△ 202	
22年度		109	-	801	-	54	-	964	-	964	0	
23年度		98	-	714	-	84	-	896	-	896	△ 68	
24年度		86	-	575	-	83	-	744	-	744	△ 152	
25年度		101	-	673	-	63	-	837	-	837	93	
合 計		16年度	56	3	502	69	230	30	788	102	890	-
		17年度	50	4	615	75	239	37	904	116	1,020	130
	18年度	120	8	886	112	268	31	1,274	151	1,425	405	
	19年度	213	12	1,738	169	259	33	2,210	214	2,424	999	
	20年度	288	42	2,309	151	279	31	2,876	224	3,100	676	
	21年度	439	16	2,033	211	248	35	2,720	262	2,982	△ 118	
	22年度	508	13	2,149	200	263	47	2,920	260	3,180	198	
	23年度	513	26	2,055	190	259	40	2,827	256	3,083	△ 97	
	24年度	521	25	1,842	214	255	30	2,618	269	2,887	△ 196	
	25年度	753	35	2,200	206	203	34	3,156	275	3,431	544	

2 いじめ

年 度	小学校(件)	中学校(件)	高等学校(件)	特別支援学校(件)	合 計(件)	増 減
16年度	678	1,193	58	4	1,933	-
17年度	618	1,182	69	2	1,871	△ 62
18年度	4,671	3,745	171	9	8,596	6,725
19年度	5,103	3,970	141	12	9,226	630
20年度	3,646	3,244	145	6	7,041	△ 2,185
21年度	3,570	2,997	93	14	6,674	△ 367
22年度	4,239	3,931	158	7	8,335	1,661
23年度	3,672	3,556	138	12	7,378	△ 957
24年度	14,175	5,916	565	31	20,687	13,309
25年度	13,884	6,162	132	9	20,187	△ 500

3 不登校

年 度	小学校不登校生徒数		中学校不登校生徒数		合 計(人)	増 減	高等学校不登校生徒数		増 減
	不登校 児童数(人)	不登校率(%)	不登校 生徒数(人)	不登校率(%)			不登校 生徒数(人)	不登校率(%)	
16年度	764	0.23%	3,992	2.62%	4,756	-	3,922	3.58%	-
17年度	776	0.23%	4,091	2.72%	4,867	111	3,251	3.07%	△ 671
18年度	821	0.25%	4,190	2.72%	5,011	144	2,873	2.79%	△ 378
19年度	819	0.25%	4,363	2.89%	5,182	171	3,195	3.17%	△ 322
20年度	811	0.24%	4,340	2.7%	5,151	△ 31	2,851	2.86%	△ 344
21年度	852	0.26%	4,247	2.7%	5,099	△ 52	2,376	2.39%	△ 475
22年度	871	0.26%	4,182	2.74%	5,053	△ 46	2,506	2.47%	△ 130
23年度	898	0.27%	3,879	2.51%	4,777	△ 276	3,017	2.93%	△ 511
24年度	856	0.26%	3,734	2.42%	4,590	△ 187	2,890	2.77%	△ 127
25年度	1,086	0.34%	3,884	2.51%	4,970	380	2,845	2.75%	△ 45

4 高等学校の長期欠席状況等

年 度	生徒数(人)	不登校(人)	病氣・経済的 ・その他(人)	長期欠席(人)	長欠率(%)
16年度	109,431	3,922	1,715	5,637	5.15%
17年度	105,990	3,251	1,901	5,152	4.86%
18年度	102,938	2,873	1,870	4,743	4.61%
19年度	100,798	3,195	1,632	4,827	4.79%
20年度	99,616	2,851	1,672	4,523	4.54%
21年度	99,497	2,376	1,238	3,614	3.63%
22年度	101,647	2,506	1,178	3,684	3.62%
23年度	102,897	3,017	877	3,894	3.78%
24年度	104,388	2,890	922	3,812	3.65%
25年度	103,485	2,845	828	3,673	3.56%

5 高等学校の中退学者

年 度	中退率(%)	全日制(人)	定時制(人)	通信制(人)	合 計(人)	増 減
16年度	2.40%	2,162	423	-	2,585	-
17年度	2.40%	2,105	488	-	2,593	8
18年度	2.42%	2,006	483	-	2,489	△ 104
19年度	2.36%	1,936	442	-	2,378	△ 111
20年度	2.19%	1,695	490	-	2,185	△ 193
21年度	1.75%	1,305	440	-	1,745	△ 440
22年度	1.62%	1,157	494	-	1,651	△ 94
23年度	1.66%	1,177	530	-	1,707	56
24年度	1.50%	1,083	480	-	1,563	△ 144
25年度	1.51%	1,107	473	10	1,590	27

注1)平成25年度より通信制課程が加わった。

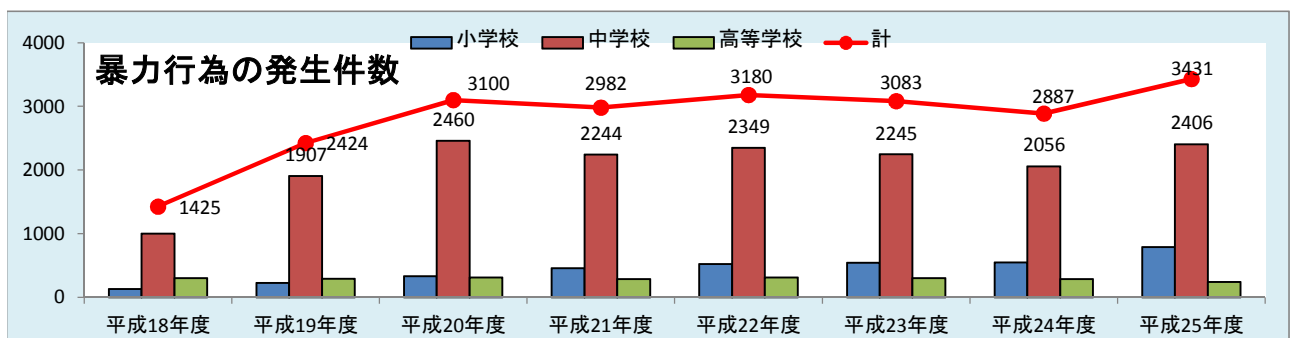
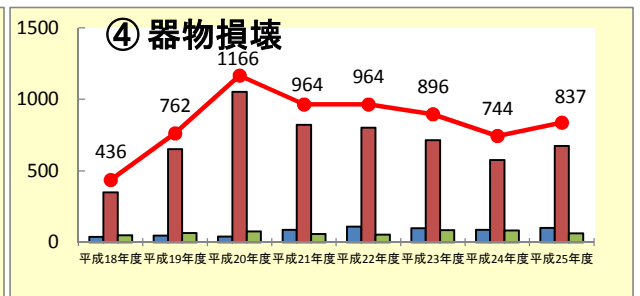
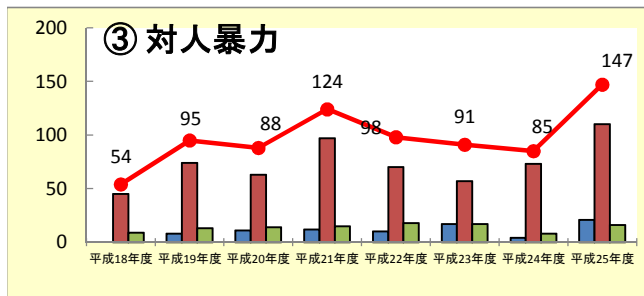
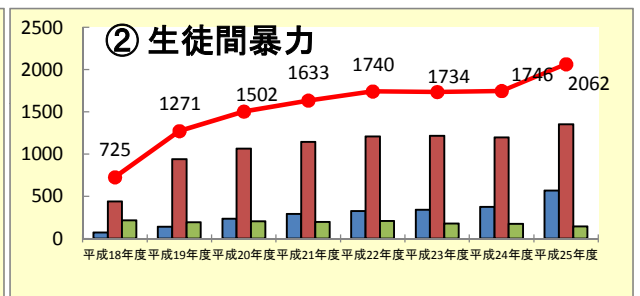
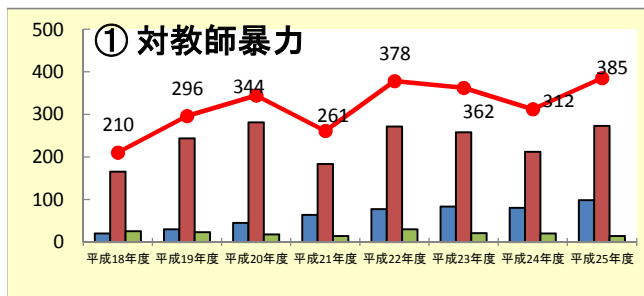
6 自殺

年 度	小学校(人)	中学校(人)	高等学校(人)	合 計(人)
16年度	0	1	5	6
17年度	0	1	4	5
18年度	0	3	6	9
19年度	0	0	3	3
20年度	0	3	7	10
21年度	0	2	4	6
22年度	0	1	5	6
23年度	0	1	0	1
24年度	1	2	9	12
25年度	0	4	8	12

平成25年度 公立小・中・高等学校の暴力行為の発生件数(千葉県)

(単位:延べ件数)

年度	学校種別	① 対教師暴力		② 生徒間暴力		③ 対人暴力		④ 器物損壊	小計	計
		校内	校外	校内	校外	校内	校外	校内		
平成18年度	小学校	20	0	63	8	0	0	37	128	1,425
	中学校	165	0	370	69	2	43	349	998	
	高等学校	25	0	193	22	0	9	50	299	
平成19年度	小学校	29	1	132	9	6	2	46	225	2,424
	中学校	243	0	834	104	9	65	652	1,907	
	高等学校	23	0	172	20	0	13	64	292	
平成20年度	小学校	45	0	199	35	4	7	40	330	3,100
	中学校	279	2	969	96	10	53	1,051	2,460	
	高等学校	18	0	184	19	2	12	75	310	
平成21年度	小学校	64	0	278	15	11	1	86	455	2,982
	中学校	183	0	1,006	137	23	74	821	2,244	
	高等学校	14	0	177	20	0	15	57	283	
平成22年度	小学校	75	2	317	8	7	3	109	521	3,180
	中学校	271	0	1,063	144	14	56	801	2,349	
	高等学校	30	0	179	29	0	18	54	310	
平成23年度	小学校	83	0	317	24	15	2	98	539	3,083
	中学校	244	14	1,088	128	9	48	714	2,245	
	高等学校	21	0	154	23	0	17	84	299	
平成24年度	小学校	80	0	353	23	2	2	86	546	2,887
	中学校	211	1	1,048	148	8	65	575	2,056	
	高等学校	20	0	152	22	0	8	83	285	
平成25年度	小学校	98	0	535	33	19	2	101	788	3,431
	中学校	271	2	1,212	138	44	66	673	2,406	
	高等学校	14	0	123	21	3	13	63	237	



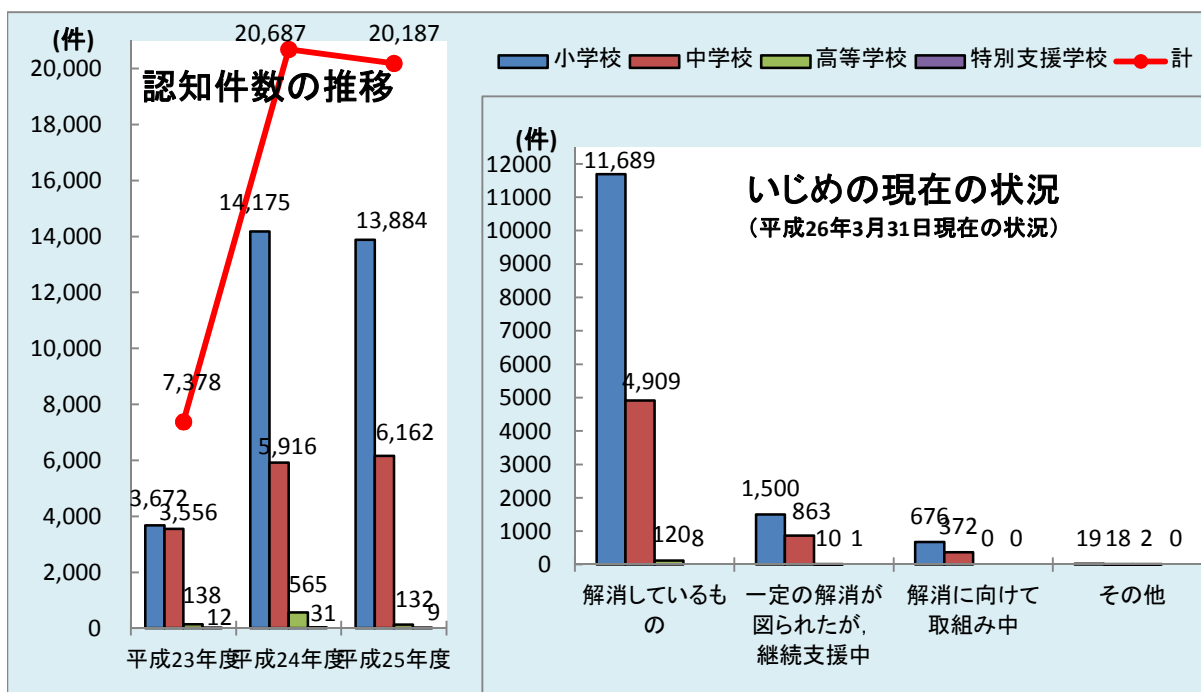
※ 暴力行為の定義(平成19年度一部改訂)

「暴力行為」とは、「自校の児童生徒が、故意に有形力(目に見える物理的な力)を加える行為」をいい、被暴力行為の対象によって、「対教師暴力」(教師に限らず、用務員等の学校職員も含む)、「生徒間暴力」(何らかの人間関係がある児童生徒同士に限る)、「対人暴力」(対教師暴力、生徒間暴力の対象者を除く)、学校の施設・設備等の「器物損壊」の四形態に分ける。ただし、家族・同居人に対する暴力行為は、調査対象外とする。

平成25年度 公立小・中・高・特支のいじめの状況等(千葉県)

1 いじめの認知状況等

	区 分	公立学校 総数	うち認知校数及び 割合(%)		認知件数	増減【%】	一校平均 件数
			校数	割合(%)			
小学校	平成23年度	838	444	53.0%	3,672	—	4.4
	平成24年度	837	658	78.6%	14,175	10503【 286.0%】	16.9
	平成25年度	828	581	70.2%	13,884	△291【△ 2.1%】	16.8
中学校	平成23年度	382	311	81.4%	3,556	—	9.3
	平成24年度	383	358	93.5%	5,916	2360【 66.4%】	15.4
	平成25年度	382	331	86.6%	6,162	246【 4.2%】	16.1
高等学校	平成23年度	149	57	38.3%	138	—	0.9
	平成24年度	149	79	53.0%	565	427【 309.4%】	3.8
	平成25年度	150	49	32.7%	132	△433【△76.6%】	0.9
特別 学校 支援	平成23年度	34	6	17.6%	12	—	0.4
	平成24年度	35	9	25.7%	31	19【 158.3%】	0.9
	平成25年度	37	6	16.2%	9	△22【△71.0%】	0.2
計	平成23年度	1,403	818	58.3%	7,378	—	5.3
	平成24年度	1,404	1,104	78.6%	20,687	13309【 180.4%】	14.7
	平成25年度	1,397	967	69.2%	20,187	△500【△ 2.4%】	14.5



※ いじめの定義(平成25年度一部改訂)

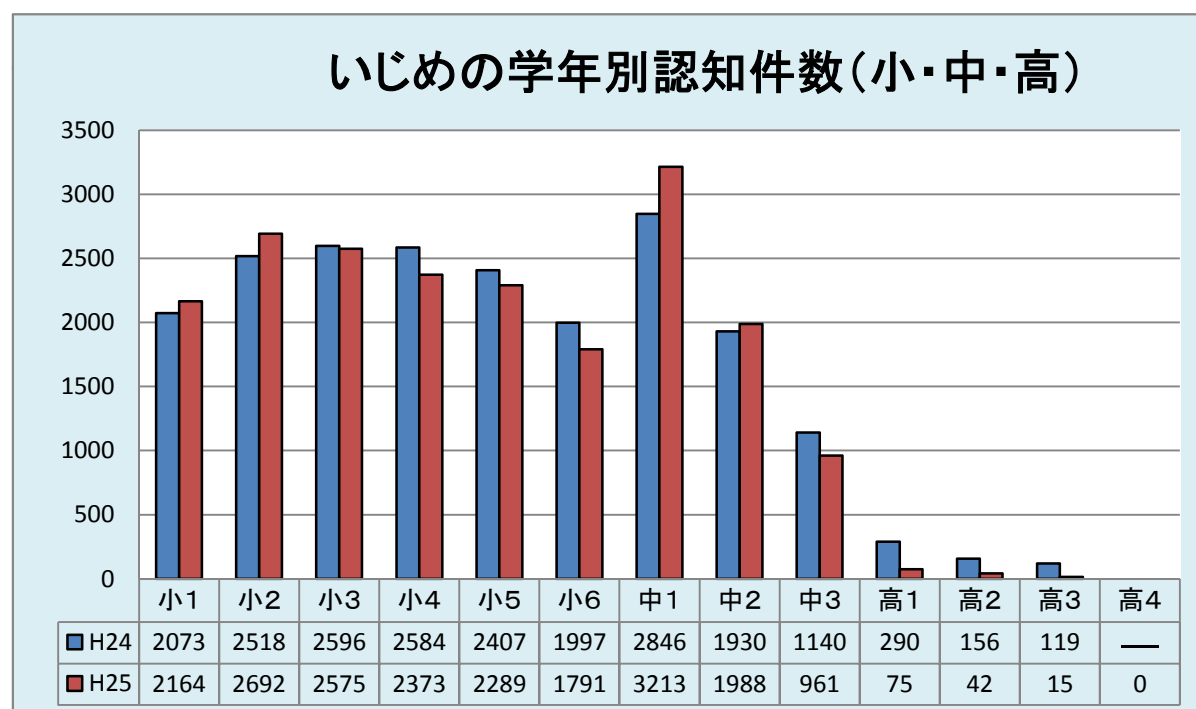
本調査において、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童生徒の立場に立つて行うものとする。

「いじめ」とは、「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものも含む。)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。」とする。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

2 いじめの認知件数の学年別, 男女別内訳

(単位:件)

区分		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
小学校	男子	1,205	1,571	1,439	1,289	1,295	989	7,788
	女子	959	1,121	1,136	1,084	994	802	6,096
	小計	2,164	2,692	2,575	2,373	2,289	1,791	13,884
中学校	男子	1,822	1,115	510	—	—	—	3,447
	女子	1,391	873	451	—	—	—	2,715
	小計	3,213	1,988	961	—	—	—	6,162
高等学校	男子	50	33	9	0	—	—	92
	女子	25	9	6	0	—	—	40
	小計	75	42	15	0	—	—	132
小学部	男子	0	0	0	0	0	0	0
	女子	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0
中学部	男子	0	0	0	—	—	—	0
	女子	0	0	0	—	—	—	0
	小計	0	0	0	—	—	—	0
高等部	男子	4	3	1	—	—	—	8
	女子	0	0	1	—	—	—	1
	小計	4	3	2	—	—	—	9
特別支援学校計		4	3	2	0	0	0	9
合計		5,456	4,725	3,553	2,373	2,289	1,791	20,187



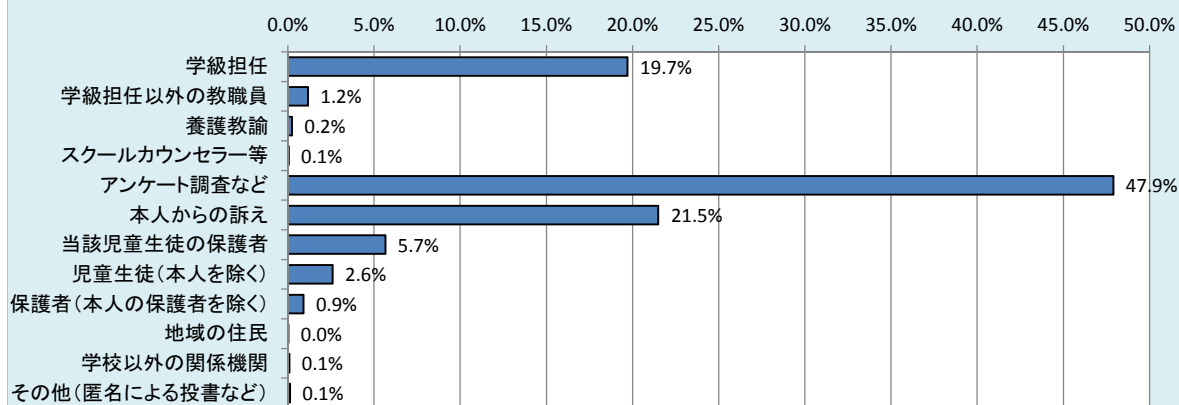
(注)平成25年度より高等学校定時制課程等の4年生以上を4年生として扱う。

3 いじめの発見のきっかけ

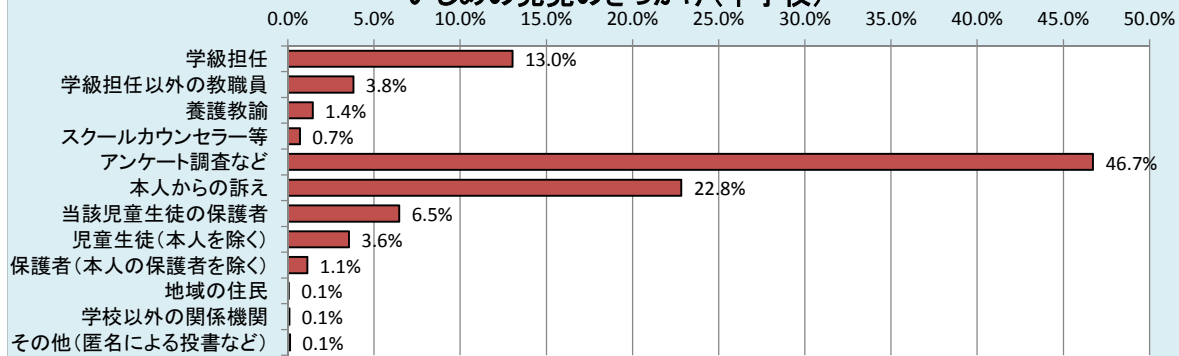
(単位:件)

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計	
学校の教職員等が発見	9,590	4,050	83	3	13,726	
内訳	学級担任	2,737	803	16	2	3,558
	学級担任以外の教職員	162	235	8	1	406
	養護教諭	33	89	1	0	123
	スクールカウンセラー等	7	44	0	0	51
	アンケート調査など	6,651	2,879	58	0	9,588
学校の教職員以外からの情報により発見	4,294	2,112	49	6	6,461	
内訳	本人からの訴え	2,984	1,407	22	5	4,418
	当該児童生徒の保護者	787	398	13	1	1,199
	児童生徒(本人を除く)	360	219	11	0	590
	保護者(本人の保護者を除く)	126	70	2	0	198
	地域の住民	4	4	0	0	8
	学校以外の関係機関	14	6	1	0	21
	その他(匿名による投書など)	19	8	0	0	27
計	13,884	6,162	132	9	20,187	

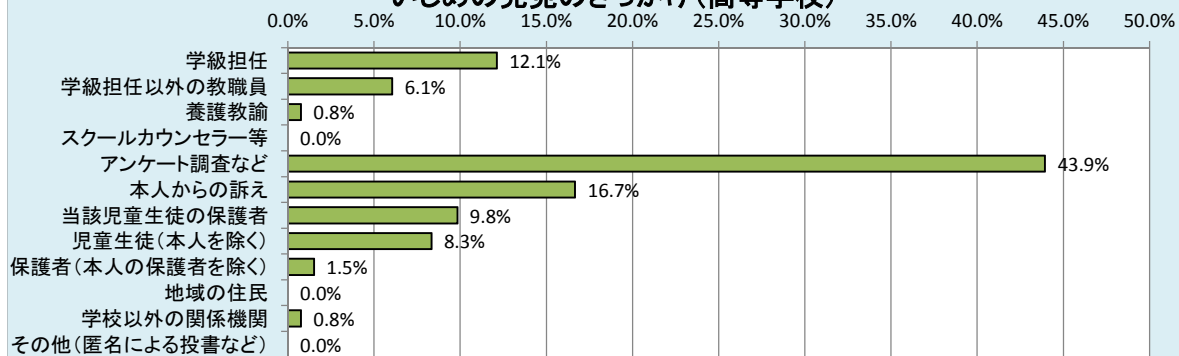
いじめの発見のきっかけ(小学校)



いじめの発見のきっかけ(中学校)



いじめの発見のきっかけ(高等学校)



4 いじめられた児童生徒の相談の状況

(単位:件)

区 分	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	計
学級担任	10,645	4,624	66	7	15,342
学級担任以外の教職員	683	801	29	3	1,516
養護教諭	478	326	7	0	811
スクールカウンセラー等	299	216	8	0	523
学校以外の相談機関	114	94	3	0	211
保護者や家族等	2,628	1,121	28	1	3,778
友人	1,065	708	15	0	1,788
その他(地域の人など)	187	31	1	0	219
誰にも相談していない	789	329	32	0	1,150
計	16,888	8,250	189	11	25,338

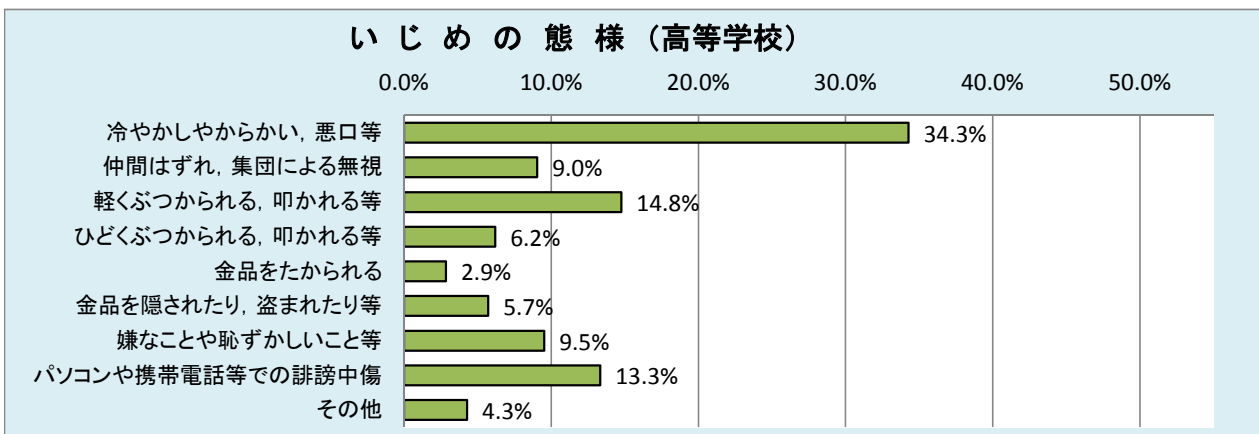
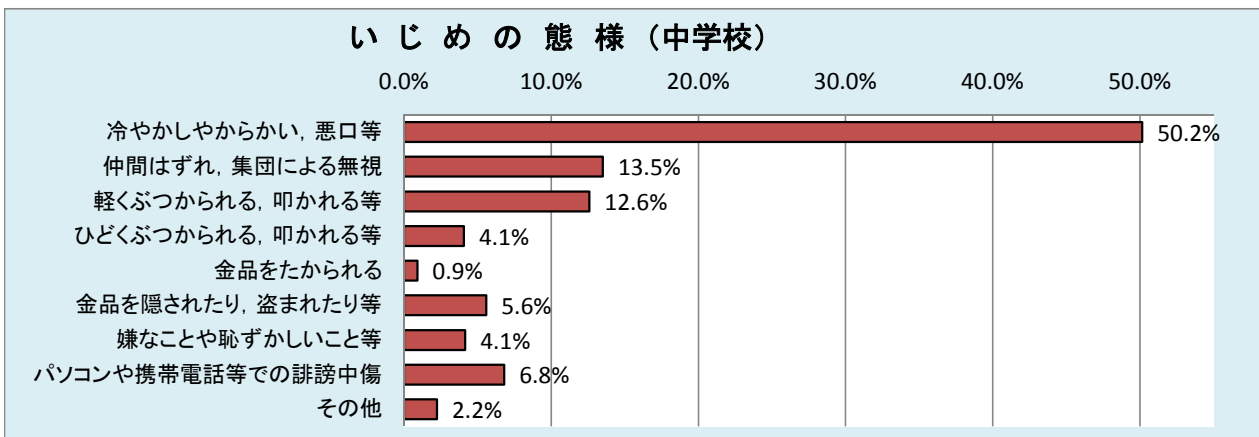
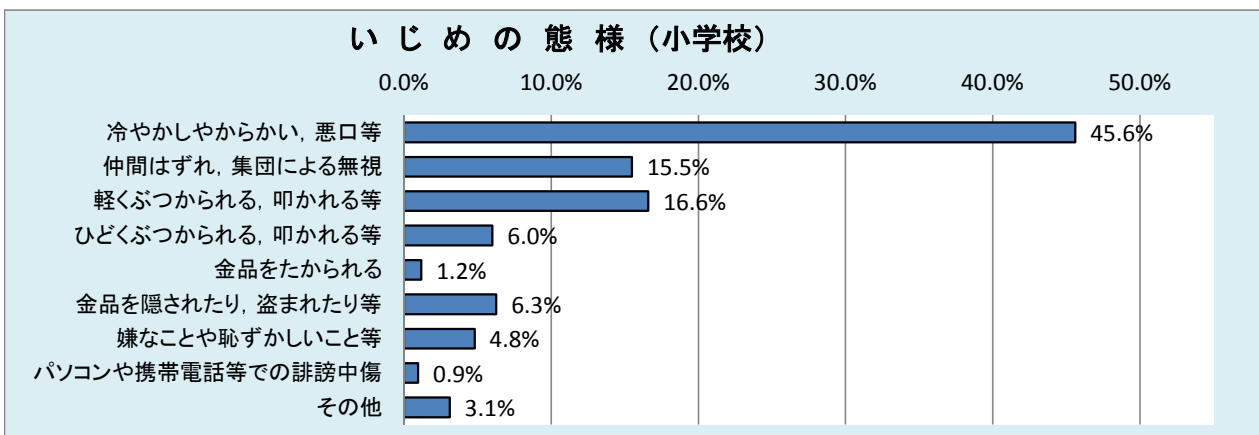
(注)複数選択を可としている。

5 いじめの態様

(単位:件)

区 分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
冷やかしやからかい, 悪口等	8,218	4,004	72	4	12,298
仲間はずれ, 集団による無視	2,789	1,079	19	1	3,888
軽くぶつかられる, 叩かれる等	2,991	1,005	31	3	4,030
ひどくぶつかられる, 叩かれる等	1,083	324	13	1	1,421
金品をたかられる	211	73	6	0	290
金品を隠されたり, 盗まれたりする等	1,130	447	12	1	1,590
嫌なことや恥ずかしいことをされる等	864	331	20	1	1,216
パソコンや携帯電話等での誹謗中傷等	171	543	28	0	742
その他	560	178	9	1	748
計	18,017	7,984	210	12	26,223

(注)複数選択を可としている。



平成25年度 公立小・中学校の不登校の状況等(千葉県)

1 小・中学校における不登校児童生徒数の変遷

区分	年度	学校数	全児童生徒数 (人)	不登校児童生 徒数(人)	前年度との不 登校数の差 (人)	全児童生徒に 対する割合 (%)	前年度との割 合の差
小 学 校	平成12年度	860	329,973	904		0.27%	0.00
	平成13年度	860	327,851	831	-73	0.25%	-0.02
	平成14年度	859	327,455	839	8	0.26%	0.01
	平成15年度	859	329,643	848	9	0.26%	0.00
	平成16年度	859	329,922	764	-84	0.23%	-0.03
	平成17年度	858	331,897	776	12	0.23%	0.00
	平成18年度	855	333,374	821	45	0.25%	0.02
	平成19年度	854	332,846	819	-2	0.25%	0.00
	平成20年度	850	334,308	811	-8	0.24%	-0.01
	平成21年度	845	333,929	852	41	0.26%	0.02
	平成22年度	847	333,188	871	19	0.26%	0.00
	平成23年度	838	331,232	898	27	0.27%	0.01
	平成24年度	837	325,557	856	-42	0.26%	-0.01
	平成25年度	828	322,121	1,086	230	0.34%	0.08
中 学 校	平成12年度	385	172,422	4,541		2.63%	0.24
	平成13年度	385	167,559	4,629	88	2.76%	0.13
	平成14年度	385	161,781	4,301	-328	2.66%	-0.10
	平成15年度	385	156,398	4,085	-216	2.61%	-0.05
	平成16年度	384	152,280	3,992	-93	2.62%	0.01
	平成17年度	382	150,490	4,091	99	2.72%	0.10
	平成18年度	383	149,670	4,190	99	2.80%	0.08
	平成19年度	384	150,894	4,363	173	2.89%	0.09
	平成20年度	385	151,289	4,340	-23	2.87%	-0.02
	平成21年度	383	153,337	4,247	-93	2.77%	-0.10
	平成22年度	383	152,764	4,182	-65	2.74%	-0.03
	平成23年度	382	154,643	3,879	-303	2.51%	-0.23
	平成24年度	383	154,563	3,734	-145	2.42%	-0.09
平成25年度	382	155,022	3,884	150	2.51%	0.09	
合 計	平成12年度	1245	502,395	5,445		1.08%	0.07
	平成13年度	1245	495,410	5,460	15	1.10%	0.02
	平成14年度	1244	489,236	5,140	-320	1.05%	-0.05
	平成15年度	1244	486,041	4,933	-207	1.01%	-0.04
	平成16年度	1243	482,202	4,756	-177	0.99%	-0.02
	平成17年度	1240	482,387	4,867	111	1.01%	0.02
	平成18年度	1238	483,044	5,011	144	1.04%	0.03
	平成19年度	1238	483,740	5,182	171	1.07%	0.03
	平成20年度	1235	485,597	5,151	-31	1.06%	-0.01
	平成21年度	1228	487,266	5,099	-52	1.05%	-0.01
	平成22年度	1230	485,952	5,053	-46	1.04%	-0.01
	平成23年度	1220	485,875	4,777	-276	0.98%	-0.06
	平成24年度	1220	480,120	4,590	-187	0.96%	-0.02
平成25年度	1210	477,143	4,970	380	1.04%	0.08	

2 学年別不登校児童生徒数

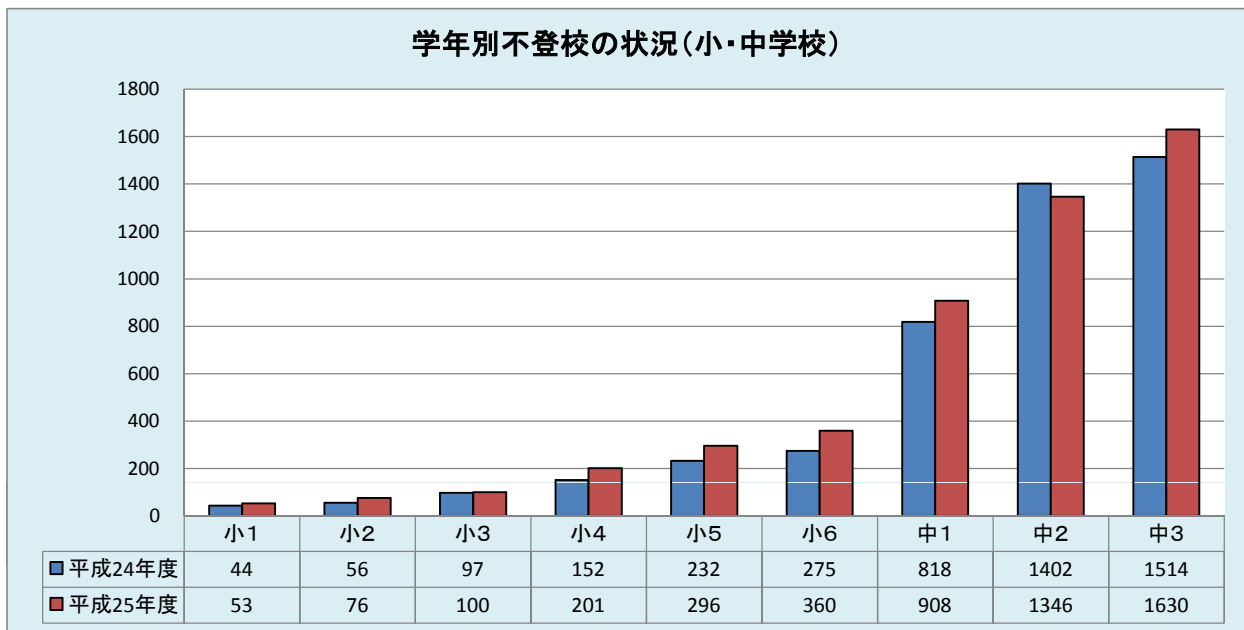
【小学校】

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
平成25年度男子	32	40(19)	52(20)	109(27)	157(44)	197(68)	587(178)
平成25年度女子	21	36(7)	48(11)	92(21)	139(44)	163(51)	499(134)
平成25年度合計	53	76(26)	100(31)	201(48)	296(88)	360(119)	1,086(312)

【中学校】

区分	1年	2年	3年	合計
平成25年度男子	494(160)	681(332)	860(521)	2,035(1013)
平成25年度女子	414(142)	665(338)	770(512)	1,849(992)
平成25年度合計	908(302)	1,346(670)	1,630(1033)	3,884(2005)

※()内は前年度から不登校の状態(30日以上)が継続している児童生徒の人数。中学1年生については平成24年度における小学校6年生の不登校児童生徒の人数。

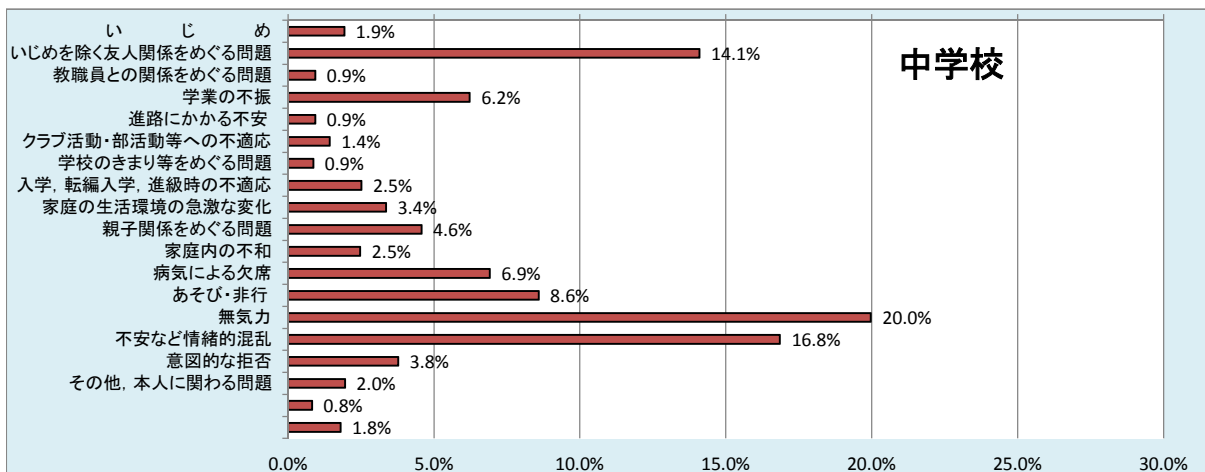
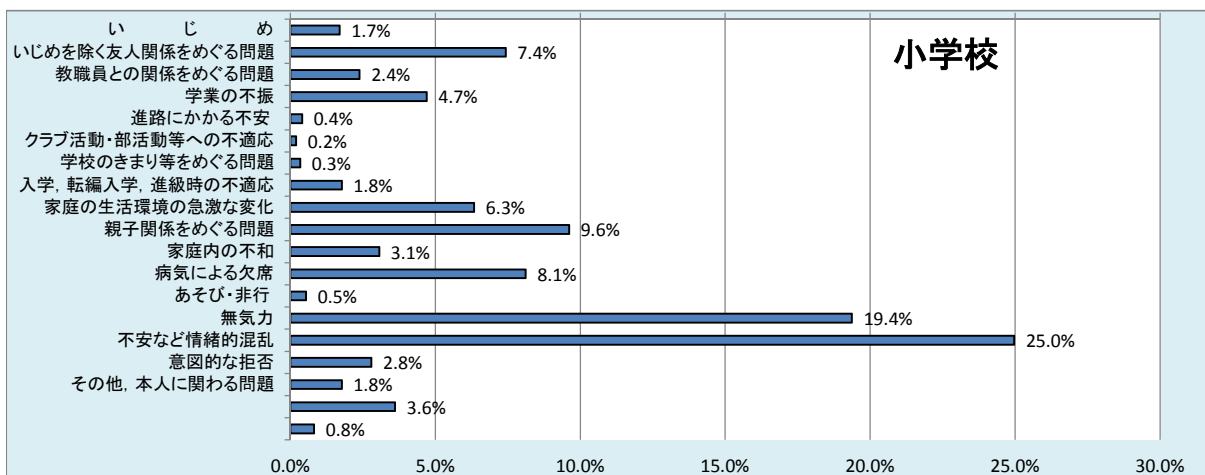


3 不登校児童生徒の在籍学校数

区分	学校総数(校)	不登校在籍学校数(校)
小学校	828	464
中学校	382	359
合計	1,210	823

4 不登校になったきっかけと考えられる状況

区 分	小 学 校		中 学 校		
	単位(人)	構成比(%)	単位(人)	構成比(%)	
学校に係る状況	いじめ	25	1.7%	89	1.9%
	いじめを除く友人関係をめぐり問題	109	7.4%	650	③ 14.1%
	教職員との関係をめぐり問題	35	2.4%	43	0.9%
	学業の不振	69	4.7%	287	6.2%
	進路にかかる不安	6	0.4%	43	0.9%
	クラブ活動・部活動等への不適合	3	0.2%	66	1.4%
	学校のきまり等をめぐり問題	5	0.3%	40	0.9%
	入学、転編入学、進級時の不適合	26	1.8%	116	2.5%
家庭に係る状況	家庭の生活環境の急激な変化	93	6.3%	155	3.4%
	親子関係をめぐり問題	141	③ 9.6%	211	4.6%
	家庭内の不和	45	3.1%	114	2.5%
本人に係る状況	病気による欠席	119	8.1%	319	6.9%
	あそび・非行	8	0.5%	396	8.6%
	無気力	284	② 19.4%	921	① 20.0%
	不安など情緒的混乱	366	① 25.0%	777	② 16.8%
	意図的な拒否	41	2.8%	174	3.8%
	その他、本人に関わる問題	26	1.8%	90	2.0%
その他	53	3.6%	38	0.8%	
不明	12	0.8%	83	1.8%	
計	1,466	100%	4,612	100%	



5 不登校児童生徒への指導結果状況

区 分	小学校		中学校		計	
	人数	%	人数	%	人数	%
指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒	339	31.2%	1,291	33.2%	1,630	32.8%
指導中の児童生徒	747	68.8%	2,593	66.8%	3,340	67.2%
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった児童生徒	216	19.9%	602	15.5%	818	16.5%
合 計	1,086		3,884		4,970	

6 指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒」に特に効果のあった学校の措置

区 分	小学校			中学校			計		
	校数	%	順位	校数	%	順位	校数	%	順位
不登校の問題について、研修会や事例研究会を通じて全教師の共通理解を図った。	85	6.2%		131	5.7%		216	5.9%	
全ての教師が当該児童生徒に触れ合いを多くするなどして学校全体で指導にあたった。	95	6.9%		147	6.5%		242	6.6%	
教育相談担当の教師が専門的に指導にあたった。	44	3.2%		108	4.7%		152	4.2%	
養護教諭が専門的に指導にあたった。	60	4.4%		116	5.1%		176	4.8%	
スクールカウンセラー、相談員等が専門的に相談にあたった。	67	4.9%		210	9.2%	③	277	7.6%	
友人関係を改善するための指導を行った。	93	6.8%		149	6.5%		242	6.6%	
教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した。	128	9.3%	③	163	7.2%		291	8.0%	
授業方法の改善、個別の指導など授業がわかるようにする工夫を行った。	55	4.0%		93	4.1%		148	4.1%	
様々な活動の場面において本人が意欲をもって活動できる場を用意した。	106	7.7%		102	4.5%		208	5.7%	
保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった。	101	7.4%		192	8.4%		293	8.0%	
登校を促すため、電話をかけたかたり迎えに行くなどした。	161	11.7%	①	238	10.4%	②	399	10.9%	①
家庭訪問を行い、学業や生活面での相談にのるなど様々な指導・援助を行った。	120	8.7%		240	10.5%	①	360	9.9%	②
保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った。	135	9.8%	②	181	7.9%		316	8.7%	③
教育相談センター等の相談機関と連携して相談にあたった。	79	5.7%		144	6.3%		223	6.1%	
病院等の治療機関と連携して指導にあたった。	29	2.1%		51	2.2%		80	2.2%	
その他	16	1.2%		14	0.6%		30	0.8%	
合 計	1,374			2,279			3,653		

(注)複数回答を可としている。

7 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

区分	小学校					中学校					計					
	人数	割合(%)	指導要録上出席扱いの人数	出席扱いにした学校数(校)	通学定期乗車券制度の利用人数	人数	割合(%)	指導要録上出席扱い(人)	出席扱いにした学校数(校)	通学定期乗車券制度の利用人数	人数	割合(%)	指導要録上出席扱いの人数	出席扱いにした学校数(校)	通学定期乗車券制度の利用人数	
学 校	(1)①～⑦の機関等での相談・指導等を受けた実人数	365	33.6%	226	165	1	960	24.7%	734	270	23	1325	26.7%	960	435	24
	① 教育支援センター(適応指導教室)	132	12.2%	112	94	1	484	③ 12.5%	434	202	18	616	③ 12.4%	546	296	19
	② 教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関(①を除く)	151	③ 13.9%	101	69	0	253	6.5%	209	86	4	404	8.1%	310	155	4
	③ 児童相談所, 福祉事務所	40	3.7%	19	15	0	85	2.2%	51	33	0	125	2.5%	70	48	0
	④ 保健所, 精神保健福祉センター	1	0.1%	0	0	0	3	0.1%	1	1	0	4	0.1%	1	1	0
	⑤ 病院, 診療所	72	6.6%	13	13	0	103	2.7%	16	12	0	175	3.5%	29	25	0
	⑥ 民間団体, 民間施設	23	2.1%	12	11	0	68	1.8%	46	35	4	91	1.8%	58	46	4
	⑦ 上記以外の機関等	13	1.2%	4	4	0	46	1.2%	21	6	0	59	1.2%	25	10	0
	(2)①～⑦の機関等での相談・指導等を受けていない人数	721	66.4%				2,924	75.3%				3,645	73.3%			
(3) (1), (2)の合計	1,086	100%				3,884	100%				4,970	100%				
学 校 内	(4)⑧, ⑨による相談・指導を受けた実人数	430	39.6%				1,871	48.2%				2,301	46.3%			
	⑧ 養護教諭による専門的な指導を受けた人数	271	① 25.0%				816	② 21.0%				1,087	② 21.9%			
	⑨ スクールカウンセラー, 相談員等による専門的な相談を受けた人数	248	② 22.8%				1,425	① 36.7%				1,673	① 33.7%			
	(5) 上記⑧, ⑨による相談・指導を受けていない人数	656	60.4%				2,013	51.8%				2,669	53.7%			
	(6) (4), (5)の合計	1,086	100%				3,884	100%				4,970	100%			
(7) 上記①～⑦, ⑧, ⑨による相談・指導等を受けていない人数	383	35.3%				1,133	29.2%				1,516	30.5%				

(注)複数回答を可としている。「割合」は不登校数の中での割合を示す。

平成25年度 公立高等学校の長期欠席の状況等(千葉県)

1-(1)長期欠席者数(在籍者数は、5月1日現在の学校基本調査による)

	在籍者数(5/1現在)	長期欠席者総数	前年度増減	長期欠席率(%)	前年比
全日制	100,003	2,217	-369	2.22%	-0.35
定時制	3,492	1,456	230	41.70%	7.94
合計	103,495	3,673	-139	3.55%	-0.10

(注)長期欠席者とは、一つの年度間に連続又は断続して30日以上欠席した者である。

1-(2)理由別長期欠席者数

長期欠席の理由	全日制			定時制			全定合計		
	総数	出現率(%)	割合(%)	総数	出現率(%)	割合(%)	総数	出現率(%)	割合(%)
病気	346	0.35%	15.61%	54	1.55%	3.71%	400	0.39%	10.89%
経済的理由	16	0.02%	0.72%	52	1.49%	3.57%	68	0.07%	1.85%
不登校	1,694	1.69%	76.41%	1,151	32.96%	79.05%	2,845	2.75%	77.46%
その他	161	0.16%	7.26%	199	5.70%	13.67%	360	0.35%	9.80%
合計	2,217	2.22%	100%	1,456	41.70%	100%	3,673	3.55%	100.00%

(注1)出現率とは、理由別長期欠席者数の全生徒数に対する割合である。

(注2)割合とは、理由別長期欠席者数の合計に占める割合である。

2 不登校生徒における前年度の不登校の有無

	有	無	その他	合計
全日制	551	968	175	1,694
定時制	845	231	75	1,151
合計	1,396	1,199	250	2,845

(注)「その他」は、不登校生徒のうち前年度の不登校の状況が確認できなかった者である。

3-(1) 課程別不登校生徒数

	全 日 制		定 時 制		全 定 合 計	
	不登校生徒数	出現率(%)	不登校生徒数	出現率(%)	不登校生徒数	出現率(%)
1学年	490	1.72%	/		490	1.72%
2学年	571	2.03%	/		571	2.03%
3学年	440	1.66%	/		440	1.66%
単位制	193	1.14%	1,151	32.96%	1,344	6.58%
合 計	1,694	1.69%	1,151	32.96%	2,845	2.75%

3-(2) 不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数

	不登校生徒数	中途退学者数	中途退学率(%)	原級留置者数	原級留置率(%)
全 日 制	1,694	471	27.80%	69	4.07%
定 時 制	1,151	312	27.11%	22	1.91%
合 計	2,845	783	27.52%	91	3.20%

4 不登校になったきっかけと考えられる状況

(注)複数回答を可としている。

区 分		全 日 制		定 時 制		全 定 合 計	
		総数	割合(%)	総数	割合(%)	総数	割合(%)
学校生活に係る状況	い じ め	3	0.2%	3	0.3%	6	0.2%
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	122	6.7%	28	2.4%	150	5.0%
	教職員との関係をめぐる問題	3	0.2%	0	0.0%	3	0.1%
	学 業 の 不 振	117	6.4%	23	2.0%	140	4.7%
	進路にかかると不安	45	2.5%	4	0.3%	49	1.6%
	クラブ活動、部活動等への不適応	26	1.4%	1	0.1%	27	0.9%
	学校のきまり等をめぐる問題	29	1.6%	5	0.4%	34	1.1%
	入学、転編入学、進級時の不適応	34	1.9%	27	2.3%	61	2.0%
小 計	379	20.8%	91	7.8%	470	15.7%	
家庭生活に係る状況	家庭の生活環境の急激な変化	33	1.8%	18	1.5%	51	1.7%
	親子関係をめぐる問題	61	3.3%	13	1.1%	74	2.5%
	家 庭 内 の 不 和	24	1.3%	10	0.9%	34	1.1%
	小 計	118	6.5%	41	3.5%	159	5.3%
本人に係る状況	病 気 に よ る 欠 席	74	4.1%	53	4.6%	127	4.2%
	あ そ び ・ 非 行	145	② 7.9%	201	② 17.3%	346	② 11.6%
	無 気 力	798	① 43.7%	451	① 38.7%	1,249	① 41.8%
	不安など情緒的混乱	145	② 7.9%	129	③ 11.1%	274	③ 9.2%
	意 図 的 な 拒 否	84	4.6%	73	6.3%	157	5.3%
	その他本人に関わる問題	47	2.6%	40	3.4%	87	2.9%
	小 計	1,293	70.8%	947	81.4%	2,240	74.9%
そ の 他	20	1.1%	13	1.1%	33	1.1%	
不 明	16	0.9%	72	6.2%	88	2.9%	
合 計	1,826	100%	1,164	100.0%	2,990	100.0%	

5 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

区 分		全 日 制		定 時 制		全 定 合 計	
		総数	割合 (%)	総数	割合 (%)	総数	割合 (%)
学 校 外	(1) ①～⑦の機関等での相談・指導を受けた実人数	92	5.4%	15	1.3%	107	3.8%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
	①教育支援センター(適応指導教室)	3	0.2%	0	0.0%	3	0.1%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
	②教育センター等教育委員会所管の機関(①を除く)	12	0.7%	1	0.1%	13	0.5%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
	③児童相談所, 福祉事務所	7	0.4%	5	③ 0.4%	12	0.4%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
	④保健所, 精神保健福祉センター	2	0.1%	2	0.2%	4	0.1%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
	⑤病院, 診療所	64	③ 3.8%	4	0.3%	68	③ 2.4%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
	⑥民間団体, 民間施設	7	0.4%	2	0.2%	9	0.3%
	指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0	
⑦上記以外の機関等	3	0.2%	2	0.2%	5	0.2%	
指導要録上出席扱いとなった人数	0		0		0		
(2) ①～⑦の機関等での相談・指導等を受けていない	1,443	85.2%	1,078	93.7%	2,521	88.6%	
(3) 不明	159	9.4%	58	5.0%	217	7.6%	
(4) (1)～(3)の合計	1,694	100.0%	1,151	100.0%	2,845	100.0%	
学 校 内	(5) ⑧, ⑨による相談・指導等を受けた実人数	458	27.0%	128	11.1%	586	20.6%
	⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	344	① 20.3%	57	② 5.0%	401	① 14.1%
	⑨SC, 相談員等による専門的な相談を受けた人数	216	② 12.8%	84	① 7.3%	300	② 10.5%
	(6) 上記⑧, ⑨による相談・指導等を受けていない人数	1,236	73.0%	1,023	88.9%	2,259	79.4%
	(7) (5), (6)の合計	1,694	100.0%	1,151	100.0%	2,845	100.0%

平成25年度 公立高等学校の中途退学者数等の状況(千葉県)

1-(1) 中途退学者数(在籍者数は、4月1日現在による)

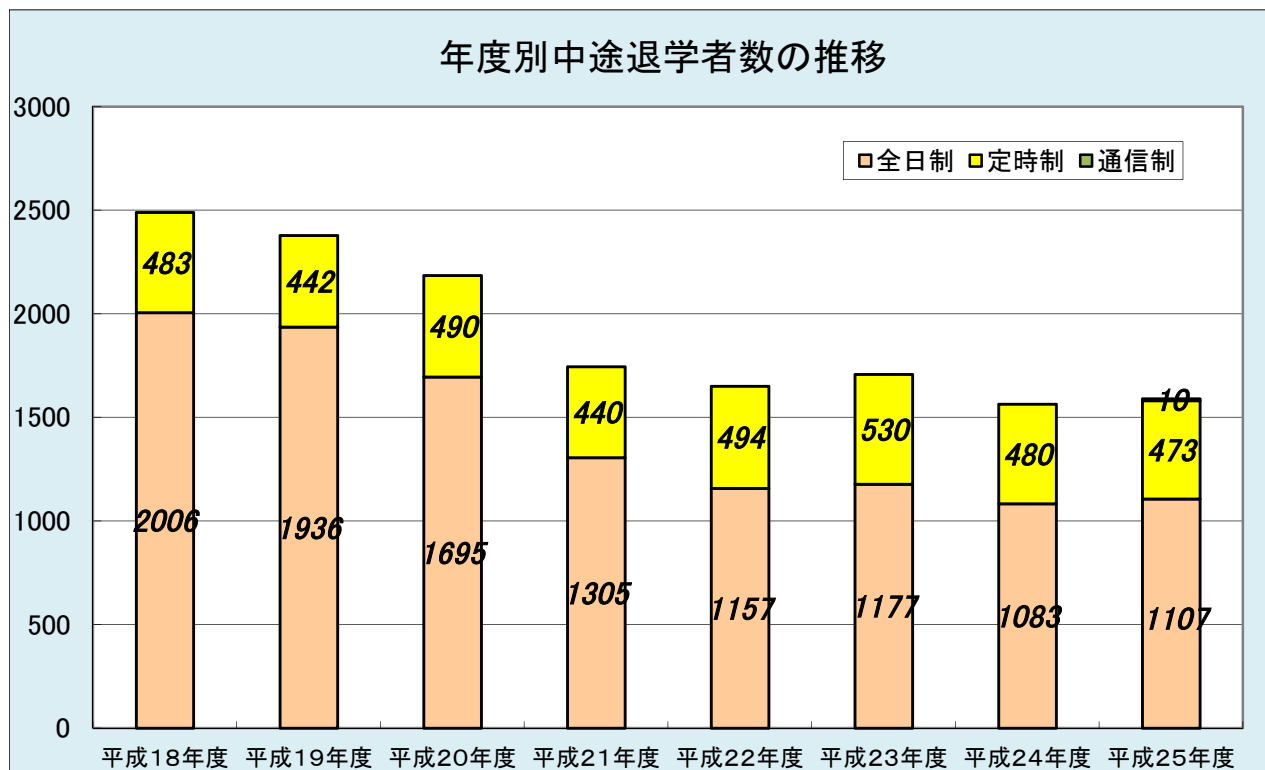
	在籍者数(4/1現在)	中途退学者総数	前年度増減	中退率(%)	前年比
全日制	100,049	1,107	24	1.11%	0.04
定時制	3,518	473	-7	13.45%	0.27
通信制	1,454	10	—	0.69%	—
合計	105,021	1,590	—	1.51%	—

(注)平成25年度の調査から通信制が加わった。

1-(2) 中途退学者(人数)・中途退学率(%)の推移

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
全日制	中退者数	2,006	1,936	1,695	1,305	1,157	1,177	1,083	1,107
	中退率(%)	2.00%	1.97%	1.75%	1.35%	1.18%	1.18%	1.07%	1.11%
定時制	中退者数	483	442	490	440	494	530	480	473
	中退率(%)	18.20%	15.88%	16.13%	13.61%	14.18%	14.82%	13.18%	13.45%
通信制	中退者数	—	—	—	—	—	—	—	10
	中退率(%)	—	—	—	—	—	—	—	0.69%
合計	中退者数	2,489	2,378	2,185	1,745	1,651	1,707	1,563	1,590
	中退率(%)	2.42%	2.36%	2.19%	1.75%	1.62%	1.66%	1.50%	1.51%

年度別中途退学者数の推移



2-(1) 学年別中途退学者数(全日制)

学年	在籍者数 (4/1現在a)	中退者数(b)	中退率 (b/a %)	中退率 前年比	学年割合 (%)	学年割合 前年比
1	34,135	605	1.77%	0.07	54.7%	0.5
2	33,786	398	1.18%	0.08	36.0%	2.7
3	32,128	104	0.32%	-0.08	9.4%	-3.1
合計	100,049	1,107	1.11%	0.04	100.0%	

2-(2) 学年別中途退学者数(定時制)

学年	在籍者数 (4/1現在a)	中退者数(b)	中退率 (b/a %)	中退率 前年比	学年割合 (%)	学年割合 前年比
1	1,077	189	17.55%	-1.22	40.0%	-5.8
2	982	144	14.66%	0.49	30.4%	1.6
3	816	79	9.68%	1.34	16.7%	0.7
4	643	61	9.49%	1.65	12.9%	3.5
合計	3,518	473	13.45%	0.27	100.0%	

2-(3) 学年別中途退学者数(通信制)

学年	在籍者数 (4/1現在a)	中退者数(b)	中退率 (b/a %)	中退率 前年比	学年割合 (%)	学年割合 前年比
1	286	3	1.05%	—	30.0%	—
2	457	4	0.88%	—	40.0%	—
3	318	2	0.63%	—	20.0%	—
4	393	1	0.25%	—	10.0%	—
合計	1,454	10	0.69%	—	100.0%	

2-(4) 学年別中途退学者数(全・定・通 合計)

学年	在籍者数 (4/1現在a)	中退者数(b)	中退率 (b/a %)	中退率 前年比	学年割合 (%)	学年割合 前年比
1	35,498	797	2.25%	—	50.1%	—
2	35,225	546	1.55%	—	34.3%	—
3	33,262	185	0.56%	—	11.6%	—
4	1,036	62	5.98%	—	3.9%	—
合計	105,021	1,590	1.51%	—	100.0%	

(注)単位制高校に在学する生徒については、平成25年度入学生を第1学年
平成24年度入学生を第2学年、平成23年度入学生を第3学年
平成22年度以前の入学生を第4学年とした。

3 中途退学の理由別割合

中途退学の理由	全日制			定時制			通信制			合計			
	総数	割合(%)	前年比	総数	割合(%)	前年比	総数	割合(%)	前年比	総数	割合(%)	前年比	
学業不振	183	16.5%	0.9	15	3.2%	-3.5	0	0.0%	—	198	12.5%	—	
学業不 適応	もともと高校生活に熱意がない	273	24.7%	-3.3	73	15.4%	0.4	0	0.0%	—	346	21.8%	—
	授業に興味がわかない	88	7.9%	-0.2	49	10.4%	-0.9	0	0.0%	—	137	8.6%	—
	人間関係がうまく保てない	115	10.4%	1.7	34	7.2%	2.4	0	0.0%	—	149	9.4%	—
	学校の雰囲気合わない	50	4.5%	0.8	38	8.0%	6.8	0	0.0%	—	88	5.5%	—
	その他	36	3.3%	-0.4	20	4.2%	-11.6	0	0.0%	—	56	3.5%	—
進路 変更	別の高校への入学を希望	43	3.9%	-1.3	15	3.2%	-0.1	1	10.0%	—	59	3.7%	—
	専修・各種学校への入学を希望	4	0.4%	-0.2	2	0.4%	-0.6	0	0.0%	—	6	0.4%	—
	就職を希望	146	13.2%	2.7	126	26.6%	3.9	1	10.0%	—	273	17.2%	—
	高卒程度認定試験を受験希望	14	1.3%	0.4	7	1.5%	0.7	0	0.0%	—	21	1.3%	—
	その他	13	1.2%	-0.8	17	3.6%	1.5	0	0.0%	—	30	1.9%	—
病気が死亡	29	2.6%	-0.6	18	3.8%	2.1	0	0.0%	—	47	3.0%	—	
経済的理由	9	0.8%	-0.1	6	1.3%	-1.0	0	0.0%	—	15	0.9%	—	
家庭の事情	39	3.5%	-0.8	22	4.7%	-1.8	0	0.0%	—	61	3.8%	—	
問題行動等	56	5.1%	1.5	13	2.7%	0.6	0	0.0%	—	69	4.3%	—	
その他の理由	9	0.8%	0.0	18	3.8%	1.1	8	80.0%	—	35	2.2%	—	
合計	1,107	100.0%		473	100.0%		10	100.0%		1,590	100.0%		